

# おいしい米づくり情報 No.2


～ 温度管理を徹底して ガッチリ苗を作ろう ～

良い苗を育てるためには、特に播種後の1週間が重要です！  
最近の気温の変動は大きいので、温度管理などに気をつけましょう！

## ☆育苗のポイント

### 《異品種の混入（コンタミ）を防止しよう！》

- ・消費地でのDNA鑑定で、単一品種銘柄米でのコンタミが問題となる場合があります。
- ・複数品種を作付けする方は、品種の切換え時には播種機を清掃（ロールやベルトもチェック）し、箱並べの際も細心の注意を払い、コンタミ防止を徹底しましょう。



ロールやベルトに種粉が残っていないかチェック！

### 《催芽はハト胸程度に！》

- ・催芽器を30～32℃にセットし12時間を目安にしましょう。温度調節器（サーモスタット）の故障による事故が毎年見られます。催芽を始める前に必ず点検しましょう。

### 《うすまき・適期播種でガッチリ苗を！》

- ・田植えの予定を考慮して、急ぐことなく適期に播種しましょう。
- ・播種時の灌水は、覆土前に行い、覆土に水が染みってくる程度を目安としましょう。育苗マットを使用する方は、根上がり防止のため、多めに灌水しましょう。
- ・活着のよいガッチリ苗にするため、厚まきは避けましょう。

＜播種作業の目安（加温出芽）＞

	播種適期	育苗期間	移植適期	催芽粉量 (乾粉×1.25)	10a 当たり 使用箱数
稚苗	4/20～25	20～25日	5/15	160～180g/箱	24箱
中苗	4/10～15	30～35日	～20	120～140g/箱	30箱

### 《無加温出芽は高温障害に注意！》

無加温出芽の場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有孔ポリ+保温マットで保温に努め、出芽後（播種後4～5日）は、速やかに資材をはずします（徒長苗にならないように！）。また、晴天の日は高温になるので、換気に努めましょう。ビニールを張り替えたハウスは特に高温になりやすいので、注意しましょう。</li> <li>・太陽シートを使う場合、シートの表裏に注意するとともに、床土の温度を確保するため、ハウスは締め切りましょう。低温が続く場合は、夜間に保温マットをかけるなど温度の確保に努めましょう。</li> </ul>
加温出芽の場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育苗器を30～32℃にセットし、2昼夜で出芽長1cm以内が目安です。</li> </ul>

### 《出芽後～緑化までの管理》

- ・育苗器から苗箱を苗床に移す作業は、午前中に行いましょう。加温出芽、無加温出芽にかかわらず、出芽後は直射日光を避け、ラブリットや寒冷紗、太陽シート等をかけて、徐々に緑化させましょう。緑化期は3日間が目安です。
- ・持ち上げられた土は灌水等で早めに落とし、その後の緑化期の灌水は避けましょう。種粉の露出は、高温障害や病害の原因になります。覆土の手直しは丁寧に。
- ・温度は、20～25℃が適温です。昼の高温（30℃以上）、夜の低温（10℃以下）に注意しましょう。

## 《緑化期以降の管理》

### ＜温度管理の目安＞

最適温度	最高温度	最低温度
15～20℃	25℃	5℃

- ・ 温度は、昼間15～20℃、夜間5℃以上を目安にしましょう。高温で徒長した苗は、移植後の活着が劣るので注意しましょう。
- ・ ハウス等のビニールを張り替えたり、被覆資材を変更した場合は、特に温度変化に注意しましょう。

### ＜水管理＞

- ・ 灌水は基本的に午前中1回とし、午前10時頃までに終了しましょう。午後、特に夕方の灌水は、床土中の暖められた空気を追い出して地温が下がり、根が酸素不足となり、根張り不良やムレ苗の原因となるのでやめましょう。

## 《農薬の使用基準を守る！》

- ・ すべての農作物に農薬の残留基準が設定されており、それを超えた農作物は、流通が禁止されます。農薬の使用基準を守り、安全で安心な米づくりを目指しましょう。
- ・ 育苗ハウス内での後作を予定している場合は、ハウス内での農薬使用に十分注意し、箱施用剤の散布はハウスの外で行うようにしましょう。

## ☆本田準備のポイント

### 《土づくりに努め、良食味米を作ろう！》

- ・ 土づくり肥料の施用効果

ケイカル	茎葉を硬くし、受光体勢を良化することで、病害虫に強く、登熟・食味向上に効果
ようりん	初期分けつの発生促進、根の伸長や登熟向上に効果

### ＜土づくり肥料の施用量の目安（10a当たり）＞

ようりん40kg＋ケイカル80kg または ようりんケイカル混合肥料120kg

### 《基肥の多施用にメリットなし！》

- ・ 基肥が多いと生育量が過剰となり、生育のコントロールが難しくなります。高品質・良食味安定生産を実現するため、品種や土壤にあわせた基肥量を守りましょう。

### ＜本田基肥量の目安（窒素成分kg/10a）＞

品種名	はえぬぎ	ササニシキ	あきたこまち	ひとめぼれ	コシヒカリ
窒素成分	5.0～6.0	3.0～4.0	4.0～5.0	4.0～5.0	3.0

「つや姫」情報 ☆☆☆ 新品種「つや姫」（東南村山・先行販売9.8ha）は、全市町（営農セクター）☆☆☆☆ で、特別栽培での試験ほ等が設置されることになっています。（次回に続く・・・）

## ☆安全で安心な消費者に信頼される米づくりをめざそう！

◎農薬は使用する前によくラベルを読み、使用時期・使用方法を確認してから正しく使用しましょう。また、こまめに栽培記録（肥料・農薬の使用履歴、作業実施日等）を記帳しましょう。

☆山形県農業情報サイト「[あぐりん http://agrin.jp/](http://agrin.jp/)」では農薬（登録失効、適用情報等）についてなど、役立つ情報をいち早く知ることができます！

農作業安全はみんなの願い～農作業事故ゼロ運動展開中～